

2026年3月30日

三井物産株式会社

## ZOZO マリンスタジアムに、電力と RE100 に沿った環境価値のセット供給を開始

三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀健一、以下「三井物産」）は、株式会社千葉ロッテマリーンズ（以下「千葉ロッテマリーンズ」）に対し、事業で使用する電力を100%再エネで賄うことを目指す国際的な枠組みである RE100 の要件を満たす非化石証書をセットにした電力の供給を、2026年4月より開始します。これにより、ZOZO マリンスタジアムで使用される電力は引き続き実質的に再エネ100%となります。

RE100 では、再エネ電源の開発を促進する観点から、新設や稼働年数が浅い電源を重視するといった要件が設けられています。三井物産は、今回の千葉ロッテマリーンズとの取り組みでも、このような要件を満たした再エネ由来の環境価値を、非化石証書という形で提供します。

ZOZO マリンスタジアムは、プロ野球公式戦や各種イベントの開催を通じて多くの来場者を迎える大規模施設であり、千葉ロッテマリーンズは、これまでも環境負荷の低減や再エネの活用に積極的に取り組んできました。三井物産は、スタジアムでの消費電力全量の再エネ化を通じ、千葉ロッテマリーンズを支援します。

三井物産は、これまでに蓄積してきた多様な電力販売の知見やノウハウを活かし、再エネの普及を後押しすることで、低炭素社会の実現に貢献していきます。

### 【ZOZO マリンスタジアム（千葉県千葉市美浜区）】



以上